

開講期	2025年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	8125 博物館経営論			開講形態（隔週 偶数＝隔週2コマ）	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	×	全学開講	×
曜日時限	月曜5限				
教室	J302教室				
代表教員	半田 滋男				
担当教員	半田 滋男				
テーマと到達目標	主には美術館の経営的問題、博物館をめぐる現状を素材にする。資格課程のなかに位置するが、資格取得のみが目的の授業とは考えていない。今日の日本の文化施設は、急激な変化の過程にある。その状況を把握、分析して問題点を明らかにして欲しい。一体、誰が文化の主体か？				
概要	考察すべき事例は身近な地点に多くある。報道資料、担当者の知る実例、法規を素材に文化施設の分類と運営実態、また近年の文化政策について考察する。美術業界のしくみにも触れる。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第1回	イントロダクション 博物館におけるマネージメントの意味				対面授業
第2回	博物館の諸相 経営面からみた博物館の分類と、各々の特徴				対面授業
第3回	公的博物館の経済 収入支出のしくみ：特に国公立施設について				オンデマンド型オンライン授業
第4回	独立行政法人制度 独立行政法人の経緯としくみ				オンデマンド型オンライン授業
第5回	指定管理者制度 指定管理者制度の経緯としくみ				オンデマンド型オンライン授業
第6回	博物館の経済と寄附制度 収入支出のしくみ及び寄付に関する制度				オンデマンド型オンライン授業
第7回	博物館のスタッフ 学芸員・専門的職員と職員組織の機能				オンデマンド型オンライン授業
第8回	博物館の設備 博物館固有の設備の様々について				対面授業
第9回	博物館のミッション ミッションステートメントの意義について				対面授業
第10回	博物館と倫理 博物館が意識すべき倫理と危機管理について				対面授業
第11回	広報活動 広報活動の方策とその実際の展開				対面授業
第12回	博物館の収益事業 ミュージアムショップ等付帯機能の重要性と展開の様々				対面授業
第13回	博物館と市民 市民のコミットメントと、市民による博物館像				対面授業
第14回	博物館と教育 博物館に関係する関連機関・団体及び教育機関との連携				対面授業
第15回	博物館と地域社会 博物館と地域社会の連携の実態及び重要性について				対面授業
成績評価の基準	期間中に課す小課題、レポート及び最終試験による。積極的な質問を歓迎し、評価の対象とする。				
履修にあたっての留意事項	第3回～第7回はオンラインで実施。 但し上記内容は状況に応じて変更することがある。 資料は原則的に授業時に配布するがポータルサイトを通じて配信することもある。 対面授業中に無断でスマートフォン等のデジタルデバイスを使用している者は欠席として扱う。				

オンライン授業 方式(同時双方向 型・オンデマン ド型)の詳細	
【種別】人数制 限（抽選）授業 の優先条件	

◆教科書・教材

教科書以外に必 要な教材費用	教材費は不要。 自主的な見学の費用は本人負担。		
教科書	資料を配付する。	教科書(ISBN)	
参考文献	授業中に指示または配布する。	参考文献(ISBN)	